

# 校長室の窓（1月22日）

日本列島全体が強烈な寒気に覆われています。普段は、暖かな匝瑳市ですが今日は、寒い1日となりました。

そんな中ですが、1年生は、もうすぐ先輩となる自覚が芽生え始め、寒さに負けず授業に取り組んでいました。1組は理科の授業で、地震の学習をしていました。震度は日本独自のものであることに驚いていました。東日本大震災以降に生まれた1年生ですが、地震のメカニズムを正しく理解することにより、災害に備える心構えを持ってほしいと思います。2組は国語です。今年の3年生が修学旅行で訪れた日光東照宮の修復に関する説明文の学習でした。クラスの中で日光東照宮に行ったことのある生徒は4名でした。この学習を機に、興味を深めてほしいものです。3組は剣道の学習の導入です。動画を視聴しながら、剣道の基本的なルールや心構えについて学習していました。剣道では試合における「一本」の有効打突を「充実した気勢、適正な姿勢をもって、竹刀の打突部で打突部位を刃筋正しく打突し、残心あるものとする」としています。寒い中の格技の授業となりますますが、元気に頑張ってほしいと思います。

